

ニュースリリースの御紹介

青木あすなろ建設株式会社が取得した技術等に関する記事をニュースリリースとして御紹介致します。

1.技術評価（2015年9月～2016年12月）

(1)「滑り基礎構法」

2015年12月1日に日本 ERI の構造性能評価 (ERI-K14010) を3社 (青木あすなろ建設 (株)、高松建設 (株)、JP ホーム (株)) 共同で取得した。

(2)「拡頭杭免震構法」

2016年2月26日に日本 ERI の構造性能評価 (ERI-K15015) を5社 (青木あすなろ建設 (株)、(株) 安藤・間、西松建設 (株)、(株) 長谷工コーポレーション他) 共同で取得した。

(3)「安震天井 TEC 工法」－耐震天井に関する水平震度 2.2G 対応－

2016年10月13日にビューローベリタスジャパンの建築技術性能証明 (第 BVJ-PA16-001 号) を2社 (青木あすなろ建設 (株)、常盤工業 (株)) 共同で取得した。

(4)「青木式制震ブレースを用いた耐震補強工法」

2016年10月28日に一般財団法人 日本建築防災協会の技術評価書 (建防災発第 16077 号) を更新した。

2.技術研究所に関する記事（2015年9月～2016年12月）

(1)土木リニューアル強化－橋梁に摩擦ダンパー 首都高で大規模受注－

日刊建設工業新聞 (2015年12月9日付) に、技術研究所が開発を手掛けた摩擦ダンパーに関する記事が掲載された。

(2)居住したまま簡易補強「制震ブレース工法」

日刊建設産業新聞の 2016 年防災特集 (防災・減災に貢献する各社技術) (2016年6月16日付) に、技術研究所が開発を手掛けた「制震ブレース工法」に関する記事が掲載された。

(3)拡頭構法で性能評価－地震時の部材影響を抑制－ (日刊建設工業新聞)

杭頭径広げ直接設置－基礎梁薄くコスト削減－ (建設通信新聞)

構造性能評価を取得－拡頭杭免震構法の普及推進－ (日刊建設産業新聞)

日刊建設工業新聞・建設通信新聞・日刊建設産業新聞 (2016年7月29日付) に、「拡頭杭免震構法の構造性能評価取得」に関する記事が掲載された。

(4)土木 12・建築 5 件－青木あすなろ建設技術発表会－ (日刊建設工業新聞)

17 件の技術論文発表－補修、合理化施工中心に－ (日刊建設産業新聞)

日刊建設工業新聞・日刊建設産業新聞 (2016年9月1日付) に、8月31日に開催した技術論文発表会に関する記事が掲載された。

(5)「住まい」が「建築現場」に、その負担を最小限に抑える

－多摩ニュータウン諏訪団地・永山団地 11 棟耐震改修工事－

日本建設業連合会（日建連）が発行する月刊誌「ACe 2016 年 9 月号」に弊社が施工する多摩ニュータウン諏訪永山耐震改修工事に関する記事が掲載された。技術研究所は制震ブレースの開発と摩擦ダンパーの検査を担当している。

(6)2 年後目標に本格展開 －落橋防止装置の取付具開発－

日刊建設産業新聞（2016 年 9 月 28 日付）に、技術研究所が首都高速道路と共同で開発した摩擦サイドブロックに関する記事が掲載された。

(7)「日経テクノロジー2017 世界を変える 100 の技術」（2016 年 10 月 25 日発行）

日経 BP 社発行の書籍「日経テクノロジー展望 2017 世界を変える 100 の技術」で、技術研究所が首都高速道路と共同で開発した「橋梁用ダイス・ロッド式摩擦ダンパー」に関する記事が掲載された。

(8)「制震ブレース工法」が話題 －短工期・低コスト 居住しながら補強できる－

工業技術新聞（2016 年 11 月 20 日付）に、弊社がブースを出展した「建設技術展 2016 近畿」に関する記事が掲載された。技術研究所が開発およびダンパー検査を担当している制震ブレース工法が紹介された。

(9)団地再生支える“居付き施工”高評価

建設通信新聞（2016 年 12 月 5 日付）に、弊社が施工した諏訪永山耐震改修工事の竣工特集記事が掲載された。

(10)「脱請負」でチョウザメ養殖

日刊建設工業新聞（2016 年 12 月 12 日付）に、技術研究所を拠点としているチョウザメ養殖に関する記事が掲載された。

3.講演（2015 年 9 月～2016 年 12 月）

(1)専門研修【維持管理】講座

（公財）滋賀県建設技術センターより講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2015 年 10 月 16 日に（公）滋賀県建設技術センターにおいて「社会インフラの老朽化対策」を講演した。

(2)構造物のアセットマネジメントとリスクマネジメント

（社）沖縄県コンサルタント協会、（社）沖縄県建設業協会および沖縄県男女共同参画センターより講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2015 年 12 月 18 日に建設技術センターにおいて「入札制度の課題と動向」および「長寿命化と耐震化の動向」を講演した。

(3)コンクリート構造物の劣化診断技術の開発と応用に関する研究会 第 83 回講演会

鹿児島大学（（社）セメント協会後援）より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は 2016 年 1 月 14 日に鹿児島大学工学部稲盛会館において「壁体の移動ロボットによる調査・補

修技術」を講演した。

(4)品質確保技術Ⅰ研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2016年5月9日に宮城県多賀市にある東北技術事務所多賀城研修所において「コンクリートの基礎知識」を講演した。

(5)特定非営利活動法人翠と和歌山県建設業会 第19回技術講演会

特定非営利活動法人緑と(社)和歌山県建設業会より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2016年5月28日に和歌山県立紀三井寺公園会議室において「維持管理を含めたコンクリート工事の施工管理手法」を講演した。

(6)平成28年度市町建設事業担当職員 建設基礎技術研修

(公財)兵庫県まちづくり技術センターより講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2016年6月9日に兵庫県私学会館において「社会インフラを取り巻く社会環境と土木技術者の役割」および「長寿命化に向けたコンクリート構造物の基礎知識」を講演した。

(7)品質確保技術Ⅱ研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2016年6月29日に宮城県多賀市にある東北技術事務所多賀城研修所において「コンクリートのクラックと対策」を講演した。

(8)平成28年度民間土木技術者 専門研修【維持管理講座】

(公財)滋賀県建設技術センターより講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2016年11月17日に滋賀県建設技術センターにおいて「社会インフラの老朽化対策」を講演した。

(9)第1回 那覇市建設技術協会講演会

那覇市建設技術協会より講演を依頼され、執行役員 技術研究所所長牛島栄は2016年11月24日に那覇市役所本庁舎研修室において「社会インフラの危機～つくるから守るへ 維持管理の新たな潮流～」を講演した。